



学校法人 平生学園

平生看護専門学校

*Mirao Nursing College
School Guide*



人間
愛

Human Love



学校法人 平生学園
平生看護専門学校

学校長 挨拶



大成 信子

超高齢社会になり疾病構造が変化している中、社会生活や個人としての多様性が広がり続けています。その中で看護の重要性は高まり、生活者としての関わり方も変化し続けています。

平生看護専門学校は、多くの学生が働きながら通学し、看護師国家試験合格を目指しています。

学業と仕事の両立を図ることは大変ですが、看護師として必要な知識・技術・態度そして思いやりの心を養い、常に自己研鑽し、看護の発展と、多職種連携の向上に貢献できる看護師を育成します。



学校 概要

基本情報

- **看護科 医療専門課程**[2年課程 昼間 修業年数3年]
准看護師有資格者が看護師資格を取得するための課程です。
准看護師として働きながら通学できます。
- **定員**：40名(1学年)
- **取得資格**：看護師国家試験受験資格
保健師・助産師・養護教諭育成機関受験資格
専門士の称号(4年制大学への3年次編入受験資格)

授業日程

- **講義**：4月～3月 月～金 13:00～16:30
〔1日講義 8:40～16:30
週1～2日、1日講義の日があります。〕
- **臨地実習**：2年次/6月～2月 ・ 3年次/6月下旬～11月上旬
※期間及び時間に変更になる場合があります。

沿革

- 平成元年12月28日 厚生大臣より平生看護専門学校設置の認可を受ける
- 平成2年3月1日 山口県知事より学校法人の認可を受ける
- 平成2年4月1日 学校法人 平生学園 平生看護専門学校を開校する
- 平成13年3月8日 専門士と称することのできる専門学校専門課程と告示される

教育理念

看護は人間愛を基盤とし、対象に対して援助するものである。看護学教育は人間を統合的に理解し、社会の変化に対応できる専門職の資質の基盤を有する人材の育成にあたることである

平生看護専門学校は、人間の尊厳と人権の尊重を基盤とし、人を思いやる心を育み、看護の発展と地域社会に目を向け保健・医療・福祉の向上に貢献できる看護者の育成を目指すものである

教育目的

看護に必要な専門的知識・技術・態度を教育する。また地域社会および保健・医療・福祉の変化に対応できる看護者を育成する

教育目標

1. 人間を総合的に理解する能力を身につける
2. 対象の価値観を尊重し、倫理的判断のできる態度を身につける
3. 全ての人に対し平等でバリアフリーな心を持ち、多様性を認めることができる
4. 看護に必要な専門的知識・技術・態度を修得し、創造的に発展させることができる
5. 対象の発達段階・健康状態に応じた看護実践力のある看護者を目指す
6. 社会情勢に目を向けて、地域社会および保健・医療・福祉と協働ができる
7. 看護が専門職として発展し、向上するよう探究心をもつ

カリキュラム

3年間で73単位の講義、および臨地実習を行い、看護師免許取得を目指します。

超高齢多死社会が進む中で、看護師の活躍の場は病院から地域で生活する人々へと広がっています。看護師は、生活者にとって最も身近な存在です。人間愛に基づき、一人ひとりを大切に考え、生活者の多様性、複雑性に対応していくことが必要となります。看護を創造する能力が備わるように学習していきます。

平生看護専門学校では、基礎分野をすべての分野の基盤とし、それぞれの分野を積み上げ、生活を支援する能力、臨床判断能力、多職種と協働する能力、保健指導能力が育成できるよう、カリキュラムを設計しています。

教育課程の構造図



学生
支援

充実した学校生活を送っていただけるよう、
学校生活の様々な面において支援いたします。

通学

本校では、マイカー通学をされる学生のために、
学生用駐車場(100台)を完備しています。

奨学生

学びたくても学費が心配という方も、多くいらっしゃいます。
まずは、ご相談ください。
平生看護専門学校は、向上心のある学生を歓迎しています。

山口県
看護師等修学資金

学校卒業後、貸与を受けた県内の指定施設に勤務する意志のある者
修業年限(3年間)貸与。返還免除の規程あり
(免許取得後、県内指定施設で看護業務に従事した者)

日本学生支援機構
貸与奨学金
(第一種・第二種)

学校卒業後、日本学生支援機構の規程により返還

山口県
ひとつづくり財団

山口県内に在住、経済的な理由により修学困難な者
同種の奨学金の貸与を受けていない者
学校卒業後、規程により返還

日本政策金融公庫

修学期間内 世帯の年間収入(所得)の制限あり
学校卒業後、日本政策金融公庫の規程により返還

卒業後の
進路指導

本校における卒業生の就職率は100%です。

すべての学生が、3年間で身に付けた
知識・技術・態度を存分に発揮できる医療現場へ
就職し、即戦力として活躍しています。



働きながら看護師免許を取得しませんか。



平生看護専門学校の協力施設は
勤労学生を応援しています。

※入学時諸経費／制服代・教科書代・実習衣代・ジャージ代相当分
卒業後、返済免除規定があります

独身寮

- ワンルームタイプで、お風呂とトイレは別になっています。
 - 駐車場各部屋1台分有り。
- ※棟により、間取り、仕様に多少の違いがあります。



※写真は、男性寮のA・B・C棟



通勤バス

- 平生看護専門学校への送迎もあります。

詳細については総務課までお問い合わせください。



Campus Life

キャンパス ライフ

全国各地の出身者、10~40代といった幅広い年代の同級生。男子学生(約3割)美しく穏やかな自然に囲まれた学び舎。アットホームな環境で送る学校生活。



岡崎 未歩
【33回生】

私は、患者さんに信頼され、仕事を効率的にこなせる看護師を目指して頑張っています。クラスメイトはみんな優しく、明るいです。先生方も丁寧に勉強を教えてくださいましたのでとても楽しい学校生活を送っています。これから実習が始まり忙しくなりますが、クラスのみならず頑張っていきます。

私がこの学校を選んだ理由は、病院で働き、臨床経験を積みながら、専門的な看護を学びたいと思ったからです。実際に入学して、仕事と勉学の両立は難しいのですが、同じ目標を持った仲間と分からないことを調べたり、教えあったりして頑張っています。

2年生になってから、主に看護過程の展開を行い、問題解決のために必要な看護について学びます。私は、初めは実習や記録は苦手でしたが、実習中に困ったときは先生方や仲間と一緒に解決して、やりがいのある充実した実習を行うことができました。

大原 百々香
【32回生】



大野 早織
【33回生】



私は、大分県から進学しました。今は光輝病院で働きながら学校に通っています。県外で初めての一人暮らしということもあり、慣れない環境で不安や戸惑いがありましたが、職場の看護師さんや、同じ志を持ったクラスメイトと巡り合うことができ励みになっています。不安なことや分からないことがあったら、先生方に相談すると優しく答えてくださり、アドバイスもいただけます。安心して勉強に取り組むことができる環境です。私は勉強が苦手で何度もつまずくことがありましたが、今は困難を乗り越えながら学校に通うことができます。2年生になったら実習が始まります。忙しくなりますが、周りの仲間と支え合いながら頑張りたいと思います。

大橋 慈
【31回生】



県内の准看護学校から友人3人と進学しました。午前中は病院で勤務し、午後から学校で勉強するという学生生活でした。試験や実習期間は色々大変でしたが、クラスメイトや先生方に助けていただきながらなんとか乗り越えてきました。学生と先生の距離が近く、分からないことや実習での困りごとなどしっかりとサポートしていただきました。3年生の後半からは看護師国家試験対策の授業や、模擬試験等にかなり力を入れて時間を作ってもらえるのでオススメです。

〔 卒業生の声 〕



一井 英人 【27回卒業生】

私は26歳で熊本県の准看護学校を卒業後、平生看護専門学校に進学しました。平生看護専門学校は、何よりも先生方が優しく頼れる存在で、実習の時もたくさん助けて頂きました。働きながら資格を取るという大変な面もありましたが、毎日が充実していました。同期の仲間は今では一生の友達となりました。現在は故郷の熊本県に帰り一般病棟で働いています。日々学ぶことばかりで大変ですが、楽しく生きています。「きつかったけどまたあの学生時代に戻りたい!」そんなことを思わせてくれる学校です。



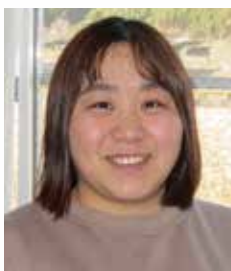
山崎 奈津子 【27回卒業生】

私は働きながら学べるという魅力に惹かれ、平生看護専門学校への進学を決めました。しかし、実際に光輝病院で働き始めて、看護師としての初めての仕事に戸惑い、慣れることができずとても大変でした。午前中は仕事、午後は学校、あるいは夜勤など過酷な3年間でしたが、私は光輝病院で働いて良かったと思っています。光輝病院は慢性期から終末期と幅広く、私は入院していた親戚のお見取りを経験させていただきました。終末期の親戚を前に何もすることはできませんでしたが、観察すべき項目、辿っていく過程、患者家族の気持ちになって考えるなどを先輩看護師より実際に教わりました。とても辛かったのですが、私は座学だけでは決して得られない、働いていたからこそ得ることができた知識・技術を習得することができました。親戚や、指導してくださった先輩看護師へ感謝の気持ちと共に、働きながら学べることで現場に出た時の強みになると思えました。現在私は、長年の夢であった急性期病院の手術室看護師として働いています。光輝病院とは全く違いますが、学生時代に培った患者様との関わり方は、今も私の中で生きています。

「働きながら学ぶこと」は想像以上に大変です。しかし自分にとってかけがえのない財産となります。

辛い時もあるかも知れませんが、そんな時は平生看護専門学校の先生方を頼ってください。優しく学生のことを一緒に考えてくださり、的確なアドバイスもいただけます。

皆さんもぜひ平生看護専門学校で学び、素敵な看護師になりませんか。



平見 千穂 【28回卒業生】

私は、地元である広島県の准看護学校を卒業し、光輝病院で働きながら平生看護専門学校に通いました。県外へ出てたくさんの不安がありましたが、クラスメイトも色々な県より来ていたので安心しました。仕事と勉強の両立は大変ですが、臨床で働いている強みを臨地実習で活かすことができました。一度退学しましたが、もう一度頑張りたいと思い入学しました。臨地実習や看護師国家試験の勉強は大変で投げ出したくなることもありましたが、同じ目標を持った仲間と協力し、励ましあいながら乗り越え、友達や先生、職場の方々に支えていただき無事に卒業することができました。とても良い経験となりました。私は高齢者と関わることが好きなので、現在も光輝病院で働かせていただいています。



学校法人 平生学園

平生看護専門学校

最新情報は、ホームページにてご確認ください。
学校見学やお問い合わせも受け付けております。

〒742-1107 山口県熊毛郡平生町大字曾根1376-2
TEL.0820-56-5157 FAX.0820-56-4333
E-mail kango@hiraogakuen.ac.jp

<https://hiraogakuen.ac.jp>



公共交通機関

JR広島駅・徳山駅より
山陽本線「柳井」下車、防長バス(上関・佐賀行き/15分)
にて「曾根」バス停車、徒歩5分

マイカー

山陽自動車道 ○玖珂ICより約30分、
○熊毛ICより約25分
平生交差点から上関、佐賀方面約1.5km 平生中学裏

